

中面↑天

We Love Clean Air! きれいな空気を子どもたちに

山形県は県別男性喫煙率が全国第2位、生活習慣病による県別死亡数も第4位(2008)と高く、特に、喫煙への厳しい対策が求められている県です。山形でこの会が開催できることはとても意義あることだと思っております。

山形県からタバコが原因で死亡する人を一人でも減らすために、「今後のタバコ規制をどう進めるか」を考える良い契機となることを期待しております。

ラクラク禁煙法の相談コーナー、肺年齢測定や、楽しいコンサート、子ども向けのおもしろ企画もあります。様々なプレゼントをたくさん用意してお待ちしています。



日本のたばこ対策の現状について 野田博之 (厚生労働省 たばこ対策専門官)
筑波大学卒業後、ハーバード大学研究員、大阪大学助教、講師等を経て現職。公衆衛生医・疫学者。2005年「たばこ規制枠組み条約(FCTC)」の発効を踏まえ、より一層、受動喫煙防止対策を進めることが求められています。2010年「公共の場において原則として全面禁煙を目指す」との厚生労働省健康局長通知が発出され、同年には新成長戦略として2020年までに受動喫煙のない職場の実現を目指すことが閣議決定されました。一方、喫煙率は2010年に男性32.2%、女性8.4%と欧米と比べて高い状況です。健康の観点から受動喫煙防止等のたばこ対策の更なる総合的推進を図って参りたいと考えています。



次期健康日本21とたばこ対策 中村 正和 (大阪がん循環器病予防センター)
研究テーマ: たばこ対策。厚生科学審議会専門委員など歴任。タバコ対策の日本のプレイン。健康日本21の第二次計画(2013~)では男女計の喫煙率19.5%(2010)を2023年までに12.2%とすることが提案されています。受動喫煙防止の数値目標は、行政/医療機関での受動喫煙をなくすこと、家庭、飲食店での受動喫煙は半減すること、職場に「受動喫煙の無い職場の実現」(新成長戦略、閣議決定)を目指しています。今後、たばこ税大幅引き上げ継続や受動喫煙防止の法的規制強化、各種保健事業の場での禁煙情報提供と、禁煙無料電話相談(クイットライン)などが必要とされています。



受動喫煙ゼロの山形県をめざして 川合 厚子 (公徳会トータルヘルスクリニック) 南陽市
NPO法人山形県喫煙問題研究会常任理事。企業の禁煙推進、精神障害者への禁煙支援にも積極的に取り組んでいる。山形県で行われてきた禁煙活動は、官公庁や病院などの全面禁煙化、JRやタクシーなどの公共交通機関の全面禁煙化などの取り組み、レストラン、企業などへの受動喫煙防止キャンペーン、幼稚園から大学までの防煙教育への取り組み、医師会が主体となった禁煙支援のための指導者講習会の実施など幅広い対策です。活動を紹介しながら、今後さらに、この対策を進めていくための提言を行いたいと思います。



屋根の上のタバコ吸い 高信太郎 (漫画家)
印刷会社勤務を経て、漫画家になる。推理作家 都築道夫氏の二番弟子。落語家 春風亭柳昇門下。高座名は春風亭喚昇(がしゅう)。韓国通として講演や「まんがハングル入門」他、「マンガ落語大全」(全4巻)などの著書多数。どんな患者が来ても「これは手遅れですな」という「手遅れ医者」の小説があります。屋根から落ちた患者をすぐに連れてきた人にも「手遅れです。落ちる前に連れてきなさい」と。元ヘビースモーカーだった高先生が、落語を通して、絶対自分だけは大丈夫と思っている喫煙者に、おもしろおかしく話しかけてくれます。



スモークフリー社会を目指して 松沢成文 (前 神奈川県知事)
松下政経塾を経て、1987年に神奈川県議会議員に当選。以降、衆議院議員3期、神奈川県知事を2期務める。現在、筑波大学や聖マリアンナ医科大学の客員教授のほか、一般社団法人首都圏政策研究所、スモークフリージャパン代表理事などを務める。神奈川県では、私が知事の時に独自に「受動喫煙防止条例」をつくり、タバコ対策を進めています。導入の過程では、様々な反対がありました。交渉を重ねて罰則付きの条例を成立させました。喫煙者へは「神奈川県禁煙法」で、禁煙指導を展開しています。私は、現在「スモークフリージャパン」という一般社団法人で、「受動喫煙防止条例」や「卒煙塾」を全国に普及しスモークフリー社会を実現する活動をしています。山形の皆様にお会いできることを楽しみにしています。

■大会プログラム■テルサホール 司会 岩崎 敬 (FM山形) 敬称略

- ▽10:45 開会式
- ▽11:10 **基調講演** 日本のたばこ対策の現状について
厚生労働省 健康局 生活習慣病対策室
たばこ対策専門官 野田博之
- ▽11:30 **教育講演** 次期健康日本21とたばこ対策 -地域・職場での取り組みの推進を目指して-
大阪がん循環器病予防センター
予防推進部長 中村正和
- ▽12:30 **ランチョンセミナー** ケムケムいやいや! きれいな空気でおもてなし
受動喫煙ゼロの山形県をめざして 地域の企業の禁煙推進について
公徳会トータルヘルスクリニック
院長 川合厚子 **おいしいランチ付き!** (400食限定)
- ▽13:30 **アトラクション** 山形県立保健医療大学 禁煙花笠音頭
- ▽13:45 **特別講演1** 屋根の上のタバコ吸い
漫画家 高信太郎
- ▽14:30 **特別講演2** スモークフリー社会を目指して 職場における喫煙対策
前 神奈川県知事 松沢成文
- ▽15:40 **ケムケム いやいや! クリーンエアコンサート**
松倉とし子 鹿島武臣(ボニージャックス)
- ▽16:30 「禁煙は愛」作品コンクール表彰式 閉会式



『「禁煙は愛」作品コンクール』の作品を展示します。ポスターや川柳、作文に、全国から1000通の投稿がありました。愉快な内容をご覧になって下さい。入賞者への表彰もあります。

ケムケム いやいや! クリーンエアコンサート

松倉とし子, 鹿島武臣(ボニージャックス), みどりのもり保育園園児の皆さん



松倉とし子さんは、オペラ歌手としてデビュー後、作曲家中田喜直氏に高く評価され、氏の歌曲の多くをレパートリーとして、全国で活動しています。

中田氏(1923- 2000)は、『ちいさい秋みつけた』や『雪の降る町を』『夏の思い出』などで知られる著名な作曲家であるとともに、有名な禁煙活動家です。禁煙に関する著作や歌も多く、JRなどの受動喫煙に徹底的に反対するとともに、ステージ・テレビでは機会あるごとに「禁煙コンサート」について語り注目を集めました。今大会のメインテーマである「ケムケムいやいや」は、中田氏作曲の歌のタイトルです。

ゲストは「小さい秋みつけた」をきっかけに同氏と30年以上交流を深めたボニージャックスのメンバー鹿島武臣さん。松倉さんとは14年間にわたり全国でデュエットコンサートを重ね、その楽しいお話と美しいハーモニーで多くのファンを魅了し続けています。中田氏の禁煙をテーマにした童謡・歌曲を含め、みどりのもり保育園のかわいい子ども達の歌声もお楽しみ下さい。

山形から「禁煙のメッセージ」を、楽しい歌にのせて全国に届けます。

Adobe Illustrator interface elements on the right side of the page, including toolbars and panels like 'アピアランス', 'カラー', 'スタイル', and '文字設定'.